

あなたのまちづくりタイプはいかがでしたか。

概要版

## あなたと大島町の未来について 考えてみましょう。



大島町でやれたらいいな、できたらいいな、  
と思うことはありますか？

---

---

---

---

---

---

---

---

10年先も変わらずに残ってほしい大島の良さや、  
新しくなってほしい姿はありますか？

---

---

---

---

---

---

---

---



観光地域づくりビジョン

## 大島町 観光総合計画 2026▶2035

訪れた人が、暮らしたくなる島、  
伊豆大島



あなたの  
素敵な意見を  
こちらへ



# 大島町の今を知ろう 2025

今を知ること、将来像とのギャップを把握することができます。  
この現状認識をもとに、観光総合計画を策定しています。

## 人口

6,589人

↑ 8,057人 (2015年)



## 平均年齢

53.2歳

↑ 50.6歳 (2015年)



## 高齢化率

38.6%

↑ 35.6% (2015年)



## 転入

484人

↑ 477人 (2015年)



## 転出

706人

↑ 458人 (2015年)



## 世帯数

4,169世帯

↑ 4,671世帯 (2015年)



## 出生率

1.34%

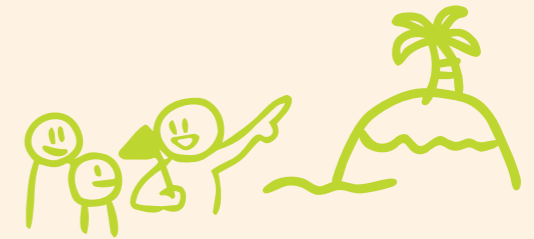
↑ 1.58% (2015年)



## 来島者数

190,514人

↑ 220,450人 (2015年)



## 18歳以下の人口

924人

↑ 1,326人 (2015年)



## 産業割合

1次産業 6.2%

↑ 6.1% (2015年) (2020年)

2次産業 17.2%

↑ 17.4% (2015年) (2020年)

3次産業 76.3%

↑ 76.3% (2015年) (2020年)



## 面積

91km<sup>2</sup>

東京都の市区町村で6番目の大きさです



「10年後に大島町がどうなっているか」  
ひとりひとりが考え、今、行動することが大切です

# 未来を描こう

## めざすべき将来像

将来像とは、これからの10年で

大島がどのような島になりたいかを、みんなで共有する目標です。

大島の魅力は、火山の大地や海といった自然、伝統や文化、そして

大島に根付いている暮らしにあります。

なかでも、大島へ訪れる旅行者の方々にとって、一番印象的な瞬間は、

大島の皆さんの温かさに触れた時だそうです。

私たちは、観光振興をとおして、大島の資源である自然や文化、そして温かみのある暮らしや

人を守り、海を越えてその魅力を体感したいと思ってくれる方々を増やしていく必要があります。

その先に目指すのは、「また来たい」から「ここで暮らしたい」へと気持ちが育つ島。

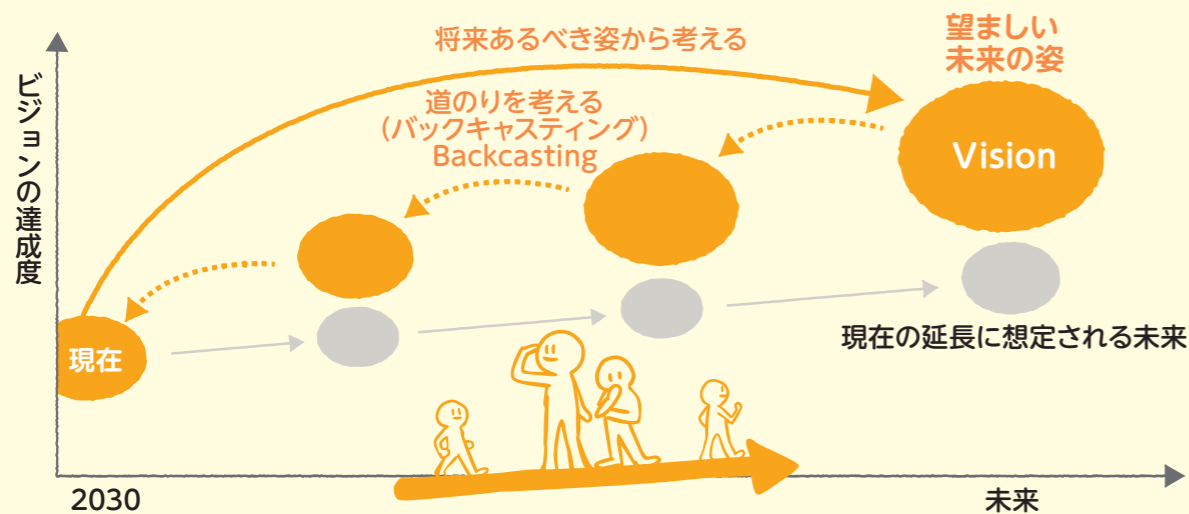
そうした思いを込めて、将来像を以下のように決めました。

訪れた人が、暮らしたくなる島、  
伊豆大島

## 未来思考で考える大島町

掲げた将来像の実現に向け、これから何をすべきかを観光総合計画に整理しました。

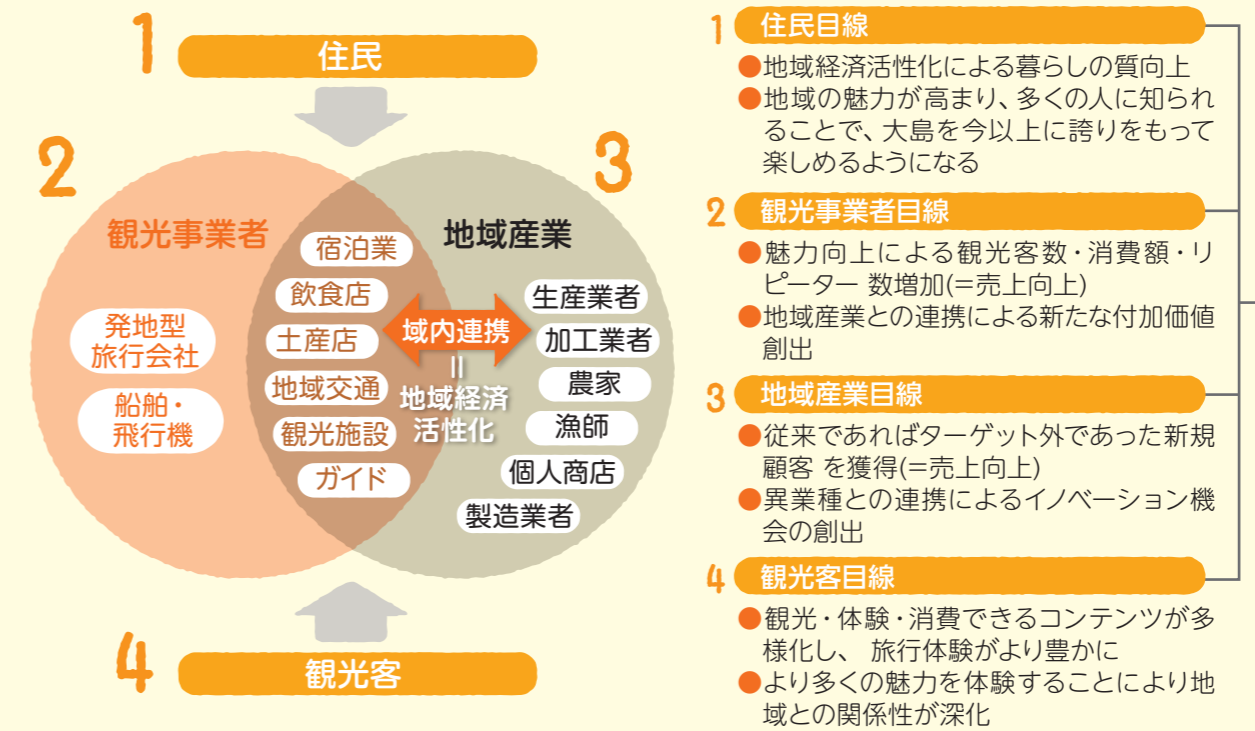
「なるようになる」ではなく、「どうなりたいか」を考え、意思ある未来をつくっていきます。



# みんなでやっていこう



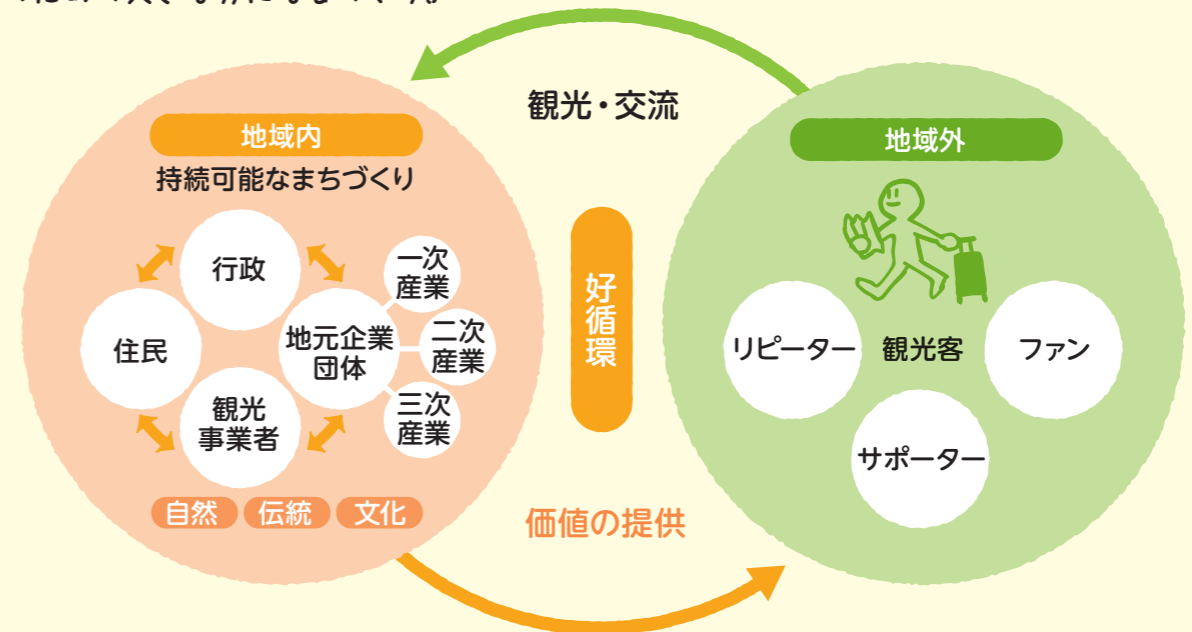
地域が主体となり、様々な人々が連携して観光に取り組むことで、大島外からの新たな人の流れが生まれ出されます。地域経済が活性化するだけでなく、まちのイメージアップ、自然環境や景観の保全、文化の継承、定住促進等、その影響は地域全体におよび、すべてのステークホルダーに対してメリットをもたらします。



すべてのステークホルダーに対して  
横断的にメリットをもたらす

観光を通じて、大島の魅力を知った人々は、大島のファンになります。

魅力を発信したり、特産品を買ったり、移住を検討したりと、継続的に地域を応援してくれる存在となります。こうした島外との強いつながりが、人口減少時代でも大島の持続可能なまちづくりのための大きな力になるのです。



# 6つの基本施策に取り組み、 「訪れる人が暮らしたくなる島」の 実現をめざします。



大島町の現状と10年後の理想像のギャップを埋めるための基本的な観光施策の方針を定めました。  
この方針に沿って、具体的な取り組みを進めていきます。



## 人を育てよう



### ～観光・産業人材の確保と育成～

観光客に感動体験を提供できるのは、大島に住む「人」です！

#### 取り組み活動

1. 空き家・遊休施設の利活用
2. 町営住宅の有効活用
3. Uターン・Iターン・Jターンの促進
4. 認定ジオガイド育成プログラムの実施
5. 繁忙期における人材確保の仕組みづくり
6. 観光産業人材の育成



## みんなに楽しんでもらおう



### 来島者の利便性とホスピタリティの向上

来る人みんなに楽しんでもらえるように、「また来たい」と思ってもらえるように

#### 取り組み活動

1. 島内観光関連情報の整備
2. 島内二次交通手段の拡充
3. Wi-Fi環境の整備
4. 島内事業者のデジタル化・DX化推進
5. 施設老朽化の対策と景観整備
6. 宿泊施設・飲食店の数と質の改善
7. 天候不順時・防災対策の推進



## 多様な 旅のカタチに応えよう



### 多様化するニーズへの対応

新たな旅行者を迎え入れるために

#### 取り組み活動

1. リモートワーカーの誘致促進
2. 富裕層マーケットの取り込み推進
3. 閑散期対策に資する地域体験アクティビティの造成・開発
4. インバウンド対策の推進





# 大島の宝を活かそう

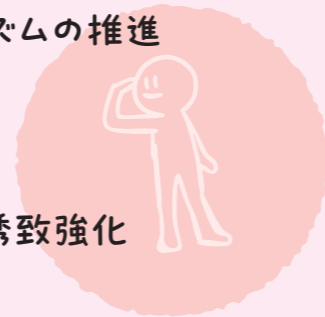


## 自然環境および伝統文化資源等の保全と活用

自然や文化を活かし、島の価値や新たな魅力を最大に伝えるコンテンツが求められています

### 取り組み活動

1. ジオサイトを生かしたエコツーリズムの推進
2. ロケツーリズムの推進
3. スポーツツーリズムの推進
4. 教育旅行・視察・研修旅行等の誘致強化
5. ジオパークの活用促進
6. 地域資源に触れる機会の創出
7. 歴史的建造物の保全と活用



# 価値を創ろう



## ～地域性を活かした地場産業の活性化～

大島の観光ブランドを支えるのは、「地域の産業」です！

### 取り組み活動

1. 特産品の開発と効果的な情報発信の推進
2. 食材の流通・販路拡大
3. 特産品ブランディング
4. 事業承継マッチング
5. 農林水産業と連携したサービス提供



# 魅力を伝えよう

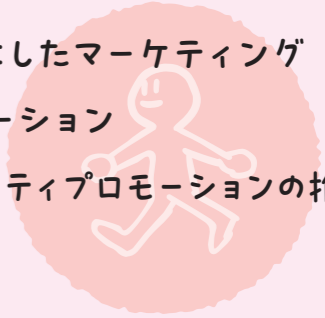


## マーケティング戦略の実践と観光振興の高度化

大島の魅力に共感してもらえる人たちに、正しい情報を届けましょう！

### 取り組み活動

1. 来島者データの収集と分析を基にしたマーケティング
2. SNSを活用した効果的なプロモーション
3. ブランドアイデンティティの確立とシティプロモーションの推進



## 理想的な大島町を いっしょに つくりましょう。

「まちづくり」と聞いてどんなことをイメージするでしょうか。  
建物を建てたり、道路を作ったりすることだけでなく、福祉や教育など、  
皆さんの暮らしに関わるすべてのことが大島町というまちを形作っています。  
大島町をより良い未来にしていくには、行政の力だけではできないこともあります。  
これから先の町のめざす方向性を知っていただき、将来について考えることを通じて、  
皆さんといっしょに理想的な大島町をつくっていくことが大切です。  
今よりもっと良い町になるよう、あなたもまちづくりに参加してみませんか。

詳しくはこちら

### 大島町観光総合計画

大島町観光総合計画の全体像を公開しています。より具体的な内容が書いてありますので、この概要版を見てまちづくりに興味を持った方はぜひ読んでみましょう。



### 大島町の各種計画

大島町の公式ホームページを見たことはありますか。まちづくりに関する計画は、公式ホームページで詳しくご覧いただけます。



### 大島町公式LINE

最新情報やイベントのお知らせを随時配信中です。QRコードから登録して、便利に情報を受け取ってみませんか。



# あなたができることを考えよう

観光振興は島民が一体となって取り組む必要があります。あなたにできることは何でしょうか。いっしょに考えてみましょう！

